

株式会社ホリケンラボ サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2025 年 7 月 31 日

株式会社北洋銀行
苫小牧中央支店

1. 基本情報

企業名	株式会社ホリケンラボ	
代表者名	堀内 健一	
所在地	本社 北海道苫小牧市矢代町 1 丁目 2-33	
資本金	300 万円	
従業員	8 名 (2025 年 7 月現在)	
業種	建築業	
事業内容	- 新築工事(木造・鉄骨造) - リフォーム工事 - 不動産売買	
沿革	2014 年	苫小牧市末広町で個人事業として創業
	2016 年	株式会社ホリケンラボ設立(法人成り)
		建築士事務所登録し、建設業許可取得
	2019 年	宅地建物取引業免許取得
	2020 年	苫小牧市矢代町に事務所移転

2. 経営理念

経営理念

苫小牧から頼られる「住まいのスペシャリスト」を目指して

株式会社ホリケンラボは創業以来、上記経営理念のもと、経営の最も重要な要素を「人材」と捉え、事業運営を行っている。日々変化が生じる顧客の要望に応えるためには、建築全般の専門的な知識や施工技術力の向上は欠かすことができない。そのため、常に顧客に対する最適なサービスを提供するため、資格取得支援など人材への投資を積極的に実施している。

さらに経営理念に定める「住まいのスペシャリスト」の育成を図るためには、従業員の働きがい向上も重要と考えている。創業時より社員に対する賃金引上げは每期継続しており、有給休暇の取得推奨や福利厚生充実など、従業員満足度の向上にも積極的に取り組んでいる。今後も顧客への最適なサービス提供と従業員満足度の向上を両軸とした事業安定化を目指していく。

建設業界では、慢性的な人手不足の深刻化や環境規制の厳格化など様々な課題に直面している。その中で顧客から選ばれるサービスを提供するために、専門的な知識と確かな施工技術を有する職人を確保し、地域の顧客の要望を叶えるための体制づくりを今後も継続していく。

3. 事業概要

ホリケンラボは、苫小牧市に本社を構える建設事業者である。個人住宅を中心に扱いながら、法人向け住宅なども手掛け、新築工事・リフォーム工事の両方を提供している。また、木造・鉄骨造どちらにも対応可能で、倉庫の建築なども受注可能な点に強みを持つ。

当社には施工管理技士、建築士、宅地建物取引士などの有資格者が多数在籍しており、物件建築にかかる打ち合わせの段階から「住まいのスペシャリスト」としての専門的アドバイスと、顧客の希望を踏まえた価格での高品質な家づくりをワンストップで手掛けることができる。そして、施工を手掛ける大工職人とも強固なリレーションを構築し、顧客のニーズに寄り沿った施工プランを提供できる点に強みを有する。

■ ホリケンラボ 本社



出所：株式会社ホリケンラボ 提供資料

新築工事

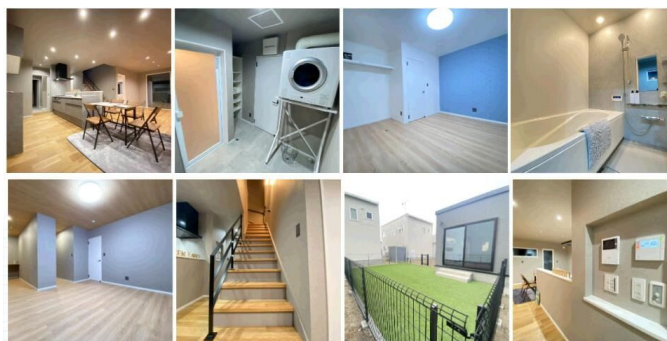
ホリケンラボは、新築住宅のプランニングから設計・施工、アフターサービスまでをワンストップで手掛けている。当社では顧客へのヒアリングを最重視し、「今」だけでなく、家族が増える、子どもが独立するなどの「未来」も想像したプランニングで、長く快適な家づくりを行っている。また、顧客に最適な家づくりを提供するためにモデルルームを保有。モデルルームをもとに実際の住空間を体験しながら将来の生活を具体的にイメージすることで、より良い住まいの提供に繋げている。そして、暮らし続ける中で生じる住まいの不具合などに対しては、迅速なアフターサービスを実施。当社はプランニングから施工、アフターサービスまで顧客に寄り添った対応を一貫することで地域からの支持を集め、創業以来、高い成長を続けている。

リフォーム工事

ホリケンラボは、各種リフォーム工事を手掛けている。リフォーム工事の内容は、手すりの修繕やドアノブの補修、水回り設備の交換、間取り変更まで、規模や種類を問わずあらゆるリフォーム工事を提供している。リフォームにおいても、顧客に真に必要なと考えられるリフォームのみを実施するためヒアリングを丁寧に行いながら、住まいのスペシャリストとして顧客のニーズに合ったリフォームプランの提案を行っている。

近年は、北海道でも気温上昇によるエアコンの設置ニーズが増加。設置工事では、家全体の耐久性や劣化防止を第一に考えて、防水性能や断熱処理などを徹底した施工を実施している。今後も、時代の流れに沿ったリフォームのニーズを捉えながら、最適な住環境の提供を目指していく。

■ モデルハウスの様子

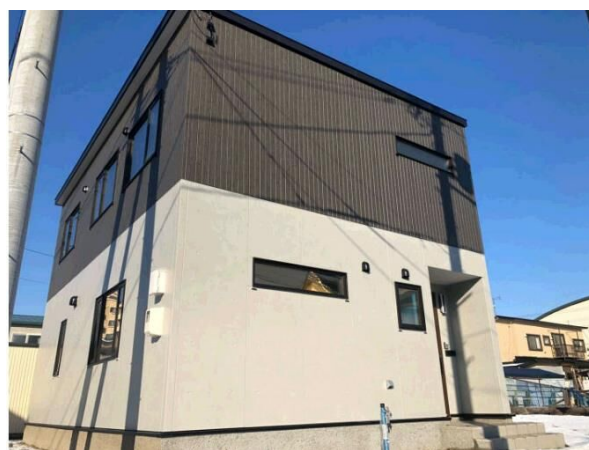


↑ ホリケンラボ 北光町モデルハウス

シンプルでモダンなモデルハウスで、当社のデザインや技術、ライフスタイルを体験できる。

出所：株式会社ホリケンラボ 提供資料

■ 施工実績(一例)



出所：株式会社ホリケンラボ 提供資料

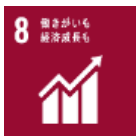
4. サステナビリティ目標

株式会社ホリケンラボの更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、株式会社ホリケンラボの事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、株式会社ホリケンラボのプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	脱炭素社会実現への貢献
目 標 ・ K P I	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連する SDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	人的資本経営の推進
目 標 ・ K P I	消費者物価指数を上回る賃金上昇を継続して実施する。
関連する SDGs	 

重 要 課 題	ワークライフバランスの充実
目 標 ・ K P I	有給休暇取得率を 70% 以上にする。
関連する SDGs	 

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。